

令和2年1月10日

春日井市長 伊藤 太 様

春日井市上下水道事業経営審議会

会長 磯部 友彦



春日井市公共下水道事業の経営に関する調査及び審議について（答申）

平成30年10月1日付け30春上下経第765号で諮問のありました春日井市公共下水道事業の経営について、本審議会において慎重に審議を重ねた結果、別添の春日井市公共下水道事業経営戦略（案）と併せて結論を得ましたので答申いたします。

市長におかれましては、審議過程で各委員から出された意見を十分踏まえ、持続可能な経営に向けて、公共下水道事業を着実に推進されるよう要望します。

なお、本審議会といたしましては、経営健全化の実現には施設の統廃合と使用料改定は避けられないもので、本経営戦略はそれに言及していることから妥当な内容であると認められますが、これに沿って公共下水道事業を推進していくにあたり留意すべき事項を次のとおり申し添えます。

1 進捗状況の公表

経営戦略の推進にあたり、進捗状況についてわかりやすく市民に公表し、理解されるよう努めてください。

2 使用料の改定

使用料の改定にあたっては、市民生活や企業活動に大きな影響を及ぼすことを肝に銘じ、市民に対して十分な説明を行い、適切な使用料について理解と協力を得られるよう努めてください。

3 経費の削減と効率化

引き続き、徹底した経費の削減や効率化に取り組み、社会経済情勢の変動にも留意し、公営企業としての経営努力を最優先に行うよう努めてください。